

J-Talk: Diggin' Culture #13

サムライとは何か—その歴史と思想

語り手：笠谷 和比古（かさや・かずひこ）

（大阪学院大学法学部教授・国際日本文化研究センター名誉教授）



トークイベント概要

[日時] 2021年8月21日（土）14:00～16:30（タイ時間）

[会場] YouTube 上によるオンライン事業 ※アーカイブ有

[料金] 無料

[使用言語] 日本語・タイ語（逐次通訳付）

[登録] <https://forms.gle/BRLdtRptWaAPA1RF6>

ご関心のある方は、上記サイトより、事前登録をお願いいたします。

開催日の1日前に参加リンクをEメールにてお送りいたします。

日本と聞いて多くの方がイメージする「サムライ」。しかし、歴史的に「サムライ」がどのような存在であり、どのような思想を持っていたかについては広く知られていません。かつて一世を風靡したハリウッド映画「ラストサムライ」では武士道の精神が描かれており、世界的に反響を呼びました。サムライとはなにか、またそれが現代の日本人や社会にどのように影響を与え、根付いているのか。今回は、「武士道」研究の権威であり、アジアやヨーロッパなどで教鞭を執った経験をお持ちの笠谷和比古先生をお招きし、ご講演いただきます。日本の歴史や日本人の精神文化をより理解する契機として、是非ご視聴いただければ幸いです。

講師紹介**笠谷 和比古 (かさや・かずひこ)**

1949 年生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程修了、博士号取得（文学）。国際日本文化研究センター教授に在任中、チュービンゲン大学、ベルリン大学、北京外国語学院、パリ大学などの客員教授を歴任。現職は、大阪学院大学法学部教授（専門は歴史学、武家社会論）、国際日本文化研究センター名誉教授。NHK「その時歴史が動いた」などのテレビ番組にゲストコメンテーターとして出演。著作は、『主君「押込」の構造』（講談社学術文庫、1988 年度サントリー学芸賞受賞）、『士（サムライ）の思想』（ちくま学芸文庫）など多数。

問い合わせ先： 池内 torari555@gmail.com / Ms.Ravipa(Noon) torari999@gmail.com *日本語、タイ語

主催： 国際交流基金バンコク日本文化センター

後援： 在タイ日本国大使館、タイ国日本人会

国際交流基金バンコク日本文化センター

The Japan Foundation, Bangkok 10th Fl. Serm-Mit Tower, 159 Asoke-Montori Road, Bangkok 10110

Tel: 02-260-8560

Facebook: www.facebook.com/jfbangkok/

Website: <http://www.jfbkk.or.th/>